



西側道路からクリニックを臨む



耳鼻咽喉科診察室



眼科診察室

愛知淑徳大学クリニックが愛知淑徳大学長久手キャンパス隣に開院して1年。地域のみならずをはじめ、学生、教職員など、さまざまな方々に利用していただいています。4月から新院長に三宅養三教授を迎え、5月からは新たに糖尿病外来を開設しました。

愛知淑徳大学クリニックが開院1年を迎えました



眼科・明室検査室



待合室と受付



新院長 三宅養三教授(眼科)

1967年 名古屋大学医学部卒業
 1997年 名古屋大学眼科教授
 2000年 国際臨床視覚電気生理学理事(4年間)
 2005年 名古屋大学名誉教授
 東京医療センター・感覚器センター所長
 2007年 4月より愛知淑徳大学クリニック院長就任
 愛知淑徳大学医療福祉学部教授

専門：網膜の視覚電気生理、網膜・硝子体疾患の診断と手術 糖尿病網膜症

【診療日】 毎週水曜日の午前・午後の部を担当

＜愛知淑徳大学クリニック＞

診療科目 ○ 眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・心療内科・神経科・精神科

診療日 ○ 月曜日～金曜日

(心療内科・神経科・精神科は水曜日【午前・午後】と月曜日【午前】のみ)

(糖尿病外来は木曜日【午前・午後】のみ)

診療時間 ○ 午前の部 10:00～13:00 午後の部 15:00～18:00

休診日 ○ 土・日・祝日 8月12日～17日 12月29日～1月3日

住所 ○ 愛知郡長久手町長湫片平9 (愛知淑徳大学長久手キャンパス隣接)

TEL ○ 0561-62-1222

ホームページアドレス <http://www.aasa.ac.jp/clinic/>

各科担当医

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
眼科	午前	伊佐敷靖	伊佐敷靖	三宅養三	伊佐敷靖	石樽麻子
	午後	伊佐敷靖	伊佐敷靖	三宅養三	伊佐敷靖	伊佐敷靖
耳鼻咽喉科 リハビリテーション科	午前	丹羽英人	今村はつ江	今村はつ江	今村はつ江	今村はつ江
	午後	丹羽英人	今村はつ江	今村はつ江	今村はつ江	今村はつ江
心療内科 神経科、精神科	午前	伊藤真理		古井景	※井口昭久	
	午後			古井景	※井口昭久	

※木曜日は糖尿病外来(特殊外来)になっております。

1年間を振り返って

愛知淑徳大学クリニックは、昨年の5月30日に開院してから1年が経過しました。来院された患者様は、のべ9500人(以下数字はすべて4月30日現在)となりました。このうち地域のみなさまのご利用が6000人を超え、少しづつではありますがクリニックが、地域のみなさまに受け入れられつつある状況であると言えるでしょう。

科別では、眼科が延べ3300人、耳鼻咽喉科・リハビリテーション科が延べ4900人、心療内科・神経科・精神科(6月より水曜日の午前・午後

に加え、月曜日の午前にも診療を開始)は延べ1300人となっています。秋分から冬季にかけて実施したインフルエンザの予防接種には、6000人の方が来院されました。

さて、当クリニックの特長としてリハビリテーション部門があげられます。言語聴覚士による言語聴覚療法には成人、小児合わせて延べ1600名の方が利用され、4月からは常勤の言語聴覚士も3名体制となり、施設基準も脳血管リハビリテーションIIからIへと移行いたしました。また、2月より開始した視能訓練士によるロージョン訓練(本学医療福祉学部視覚科学専攻教授が担当)では、日常生活が少しでも快適に過ごしていただけるように患者様との対話を大切にしながら療法を行っています。

5月より糖尿病外来開設

3月まで名古屋大学医学部附属病院長(老年科教授)で、4月より本学教養教育センター教授として赴任された井口昭久教授による糖尿病外来を開設しました。診療日は、毎週木曜日の午前・午後となっております。井口教授は老年医学を専門とし、朝日新聞において毎月1回のコラムも執筆しています(詳しくはホームページをご覧ください)。

愛知淑徳大学クリニックは、医療を通じて、一人ひとりの地域のみなさまへの貢献をめざして、さらなる努力をいたして参ります。